

 **Kisamitsu**®

当期の事業活動について

第114期 決算を終えて

平成27年3月1日から平成28年2月29日まで

特集

海外事業の拡大

貼付剤による治療文化を世界へ

トピックス

貼付剤の開発成果が続々とカタチに

9つの効能・効果を持つ経皮鎮痛消炎剤
「モーラス®パップXR120mg」を発売

新しくなった「サロンパス®」を日米同時発売

TOPICS 貼付剤の開発成果が続々とカタチに

トピックス

● 9つの効能・効果を持つ経皮鎮痛消炎剤「モーラス®パップXR120mg」を発売

昨年12月、局所性の経皮鎮痛消炎剤「モーラス®パップXR120mg」を発売しました。当社の主力商品「モーラス®テープ」と同じ効能・効果を持つ新剤形であり、1日1回患部に貼付するパップ剤として「腰痛症」や「関節リウマチにおける関節局所の鎮痛」など、9つの効能・効果を発揮します。

水溶性基材を用いたパップ剤は、肌にやさしく冷感効果に優れている点が特長です。加えて本剤は、これまでパップ剤の課題とされていた「剥がれやすさ」を解決した付着性の高い商品であり、より多くの患者さんの疼痛緩和治療に貢献できるものと考えています。

● 新しくなった「サロンパス®」を日米同時発売

昨年、サロンパス®ブランドから新たな「サロンパス®」を日米で発売しました。鎮痛消炎成分の濃度を上げ、また、やさしい貼りごちでつっぱらないことに加えて、目立ちにくいベージュ色、はがれにくい「丸かど®」を採用するなど、効き目や使用感をより良くした商品です。

つらい痛みで悩む世界中のお客様のQOL(生活の質)向上に寄与するものと考えています。

CONTENTS

トピックス	1	配当金について	9
第114期決算のご報告	2	連結決算ハイライト	10
特集		連結財務諸表(要約)	11
—海外事業の拡大—	3	会社の概況/株式情報	13
商品展開	5	インフォメーション	14
社会活動	6		
事業の概況	7		

■ 将来予想に関する記述についての注意事項

この当期の事業活動についての業績予想に関する記述及び客観的事実以外の記述に関しましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて、現時点で合理的であると判断したものです。従って、実際の業績は、さまざまな要因により見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご了承願います。実際の業績に影響を与える要因には、当社の事業を取り巻く経済環境、市場の動向、為替相場の変動、法律及び規制、製品の開発状況などがあります。なお、業績に影響を与える重要な要因は、これらに限定されるものではありません。

第114期決算のご報告

株主の皆様には、平素より格別のご愛顧とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度の平成28年熊本地震により被災された皆様にご心よりお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を祈念いたします。

ここに第114期(平成27年3月1日~平成28年2月29日)の営業概況と決算についてご報告いたします。

国内市場を振り返ると、医療用医薬品は「フェントス®テープ」などの新商品群が売上を牽引しましたが、薬価改定と後発品普及による影響をカバーするには至らず、減収となりました。一般用医薬品は、新発売した「サロンパス®」を中心に好調に推移し、訪日外国人客による購買需要の増加も捉え、増収となりました。

海外市場では、米国子会社Noven Pharmaceuticals, Inc.の販売する医療用医薬品「CombiPatch®」「Minivelle®」「Brisdelle®」が売上を伸ばしました。また、一般用医薬品も米国で新発売した「Salonpas®」に加え、アジア各国での売上が拡大したことで、大幅な増収となりました。

以上の結果、当期の連結売上高は1,618億5千2百万円(前期比3.3%増)、連結営業利益は277億3千万円(同35.1%増)と順調に拡大しましたが、米国合併会社の解散に伴い、持分法による投資利益が減少したことや為替の影響を受け、連結経常利益は280億8百万円(同1.7%減)、連結当期純利益は177億8千4百万円(同5.3%減)となりました。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



代表取締役会長
最高経営責任者(CEO)
中富 博隆

代表取締役社長
最高執行責任者(COO)
中富 一榮

貼付剤による治療文化を世界へ

久光製薬は、世界100カ国以上で商標登録している「サロンパス®」をはじめ、外用鎮痛消炎剤を主とする一般用薬品・医療用医薬品を世界各地で販売しています。「海外での競争力強化」は、中期経営方針における重点テーマの一つであり、今後さらに取り組みを加速していきます。



北南米・アジアの製造販売機能を中心に展開

医薬品事業の海外展開は、日本国内から輸出した商品を各地の販売拠点およびネットワークを通じて販売している他、米国・ブラジル・ベトナム・インドネシアには製造販売拠点を置き、現地生産による供給を行っています。その他の拠点としては、イギリスと中国・北京にマーケティング関連業務等を行う子会社を置き、台湾とシンガポールには支店を設置しています。

これらの中で特に重要な拠点は、平成21年に完全子会社化し、当社グループが海外戦略を強化する足掛かりとなった米国ノーベン社 (Noven Pharmaceuticals, Inc.) です。ノーベン社は、フロリダ州マイアミに本社を置く製薬会社で、TDDS (経皮薬物送達システム) 技術に関する研究開発を推進し、米国市場を中心とする医療用医薬品の商品展開にその機能を発揮しています。



海外における主要製品群と販売実績

海外市場では、米国で「Minivelle®」「Brisdelle®」「CombiPatch®」「Daytrana®」を医療用医薬品の主力商品として販売しています。一般用医薬品では、積極的な広告宣伝活動を展開して

いる「サロンパス®」ブランドが成長し続けており、米国の一般用医薬品市場において、外用鎮痛消炎貼付剤の販売額シェア1位を獲得した他、多くの国で高い評価とともに広く認知されています。



(単位:百万円)

	2014年 2月期 実績	2015年 2月期 実績	2016年 2月期 実績
モーラス®テープ群	80	82	109
その他	699	918	1,056
モーラス群+その他	780	1,001	1,165
Minivelle®	2,858	9,083	11,059
Vivelle-Dot® 群	4,251	4,942	5,012
Combi Patch® 群	1,042	2,009	5,194
Brisdelle®	-12	1,074	2,124
Noven Women's Health	8,139	17,109	23,390
Daytrana®	5,973	6,509	6,149
その他	2,515	1,002	655
Noven Others	8,489	7,511	6,805
医療用医薬品 計	17,409	25,622	31,361
サロンパス® 群	10,396	12,446	13,817
サロンシップ® 群	1,552	1,792	1,836
エアー® サロンパス® 群	775	857	769
その他	1,004	1,122	1,109
一般用薬品・その他 計	13,728	16,218	17,533

今後のグローバル事業戦略

当社は今後、海外事業の拡充に向けて、商標・意匠、製造技術や品質管理システムなどを含めた当社ブランドを確立していくとともに、海外の生産・販売拠点の更なる拡充を図って現地化を進めていく考えです。

米国では、ノーベン社をTDDS商品の製造拠点として一層活用しつつ、日本国内との医療用医薬品研究開発テーマの一元化を図り、海外臨床試験を促進して欧州および南米市場へも事業展開していく考えです。

商品展開

NEW PRODUCTS/NEWS

肌にじんわりあたたかい 「温熱用具 直貼®」

手軽に温熱療法ができる
「貼る」医療機器

新発売

「温熱用具 直貼®」は、直接肌に貼ることで温熱療法が手軽にできる医療機器です。6時間持続する約40℃の温熱が肌にじんわり温かく、血行を促して筋肉のコリや痛みを改善。寒さからくる「冷え」にお困りの方におすすです。



「フェイタス®メディカルサポーター (ひざ用、腰用、ひじ用、ふくらはぎ用、足首用)」 めざしたのは、「動きやすさ」と しっかりした「サポート力」!

新発売

「フェイタス®メディカルサポーター(ひざ用、腰用、ひじ用、ふくらはぎ用、足首用)」は、「動きやすさ」としっかりした「サポート力」を兼ね備えた高機能サポーターです。各部位の筋肉や関節などの位置や動きに合わせ、複数の高機能素材をバランスよく組み合わせました。リハビリテーション医学理論による「ガード構造」で、くらしとスポーツをしっかりサポートします。



特許庁が「HI・SA・MI・TSU」の音と動きの商標登録を認定 世界規模でブランド保護

特許庁は昨年4月より、音・動き・位置・ホログラム・色彩に関する新しいタイプの商標登録について出願を受け付け、10月に最初の審査結果を公表しました。今回認められた43件の登録には、当社のTVCM放映等で流れる、おなじみの社名「HI・SA・MI・TSU」の音と動きの商標が含まれました。当社は、すでに海外約50カ国で音と動きの商標を登録。アルファベットのロゴマークも図形商標として登録しており、世界規模でブランドを守る戦略を打ち出しています。

● TVCMのサウンドロゴ場面



「HI・SA・MI・TSU」のサウンドロゴは、当社ウェブサイトへの初回アクセス時にお聞きいただけます。

www.hisamitsu.co.jp



社会活動

SPORTS/CULTURE

史上初! 女子バレー天皇杯・皇后杯4連覇

久光製薬スプリングスは、昨年12月27日に大田区総合体育館で行われた「平成27年度 天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会」の決勝で、NECレッドロケッツを3-0のストレートで下し、4年連続・5度目の優勝を果たしました。本大会は全国552チームが参加し都道府県ラウンドからファイナルラウンドまで6ヶ月にわたり行われるノックアウトトーナメントです。このトーナメント方式になり「4連覇」は史上初の快挙となりました。

今シーズンもさらなる躍進を目指す久光製薬スプリングスに引き続き熱いご声援をお願い申し上げます。



久光製薬 カルチャー・スペシャル公演 平成27年は「ヴェローナの二紳士」

文化振興の一環として、蜷川幸雄氏演出作品への特別協賛を継続している「久光製薬カルチャー・スペシャル」。14回目を迎えた昨年は、シェイクスピアが書いた最古の喜劇「ヴェローナの二紳士」をオールメール(男優のみ)作品として全国4カ所で上演し、大好評を博しました。



「CSR報告書2015」を発行 4つの特集で活動をクローズアップ

当社の社会的責任に関わる活動状況をご報告する「CSR報告書2015」を発行しました。今回は「やさしい貼り方を求めて」「メセナ活動」「女性の活躍推進」「植物園」の4つの特集テーマを通じて、取り組みをタイムリーかつ詳細にレポート。内容は下記ウェブサイトにてご確認いただけます。

当社CSRサイト

www.hisamitsu.co.jp/company/csr.html



事業の概況

当期の概況

医療用医薬品事業

医療費抑制策が進む中、先行きが不透明な環境下で推移しました。

このような状況の中、当社は、経皮吸収型貼付剤を中心として、医療機関への適正かつ、きめ細やかな学術情報活動、すなわち有効性・安全性に関する情報の提供・収集活動を展開するとともに、重点商品のケトプロフェン含有の経皮鎮痛消炎剤「モーラス®テープ」および「モーラス®パップ」、経皮吸収型エストラジオール製剤「エストラーナ®テープ」、鎮痛効果の高いフェンタニルクエン酸塩含有の経皮吸収型持続性疼痛治療剤「フェントス®テープ」、ブプレノルフィン含有の経皮吸収型持続性疼痛治療剤「ノルスパン®テープ」、オキシブチニン塩酸塩含有の経皮吸収型過活動膀胱治療剤「ネオキシ®テープ」などの適正使用促進活動に努めました。

平成27年12月には、疼痛治療の新たな選択肢として、経皮鎮痛消炎剤「モーラス®パップXR120mg」の販売を開始しました。

本剤は、「腰痛症」や「関節リウマチにおける関節局所の鎮痛」など9つの効能・効果を有し、当社のTDDS (Transdermal Drug Delivery System：経皮薬物送達システム) 技術を用いて、1日1回患部に貼付するパップ剤として開発した製剤です。

一般用医薬品事業

重点商品の経皮鎮痛消炎剤などの販売に加えて、新商品を投入し、新規顧客創造活動に努めました。

平成27年3月には、サロンパス®ブランドから新たな経皮鎮痛消炎プラスタ剤「サロンパス®」の販売を開始しました。

本剤は、「サロンパス®Ae」に比べ、鎮痛消炎成分の濃度を上げ、また、やさしい貼りごちでつばらないことに加えて、目立ちにくいベージュ色、はがれにくい「丸かど®」を採用するなど、効き目や使用感を向上した製剤です。

平成27年6月には、動きやすさとしっかりしたサポート力を兼ね備えた高機能サポーター「フェイス®メディカルサポーター」、平成27年9月には、温熱療法が手軽にできる医療機器「温熱用具 直貼®」の販売を開始し、新たな顧客の開拓に努めました。

海外事業

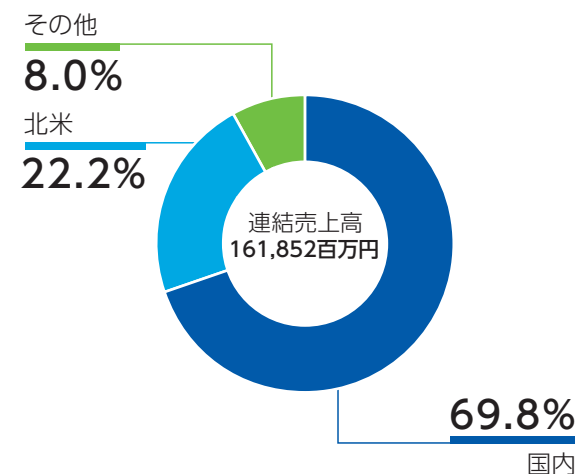
米国においても新たな「Salonpas®」の販売を開始しました。

サロンパス®ブランドは、海外においても積極的な販売促進活動を展開し、米国の一般用医薬品外用鎮痛消炎貼付剤市場における販売額シェア1位を獲得しています。

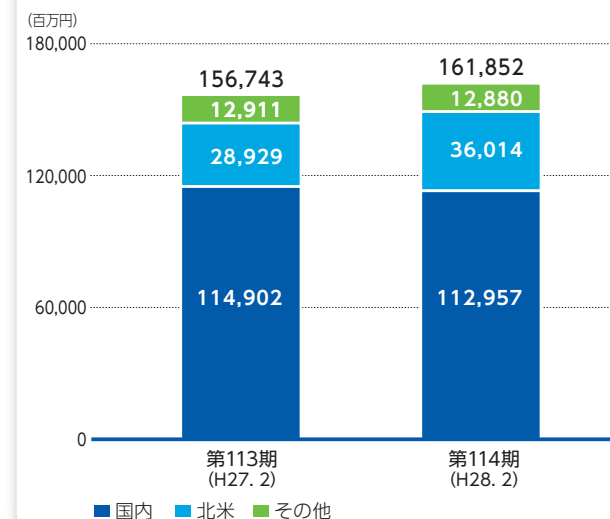
さらに、海外子会社であるP.T.ヒサミツ ファルマインドネシアにおいて新工場を設立、サロンパス®ブランドの生産能力を拡大し、現地化を進めています。

平成27年4月には、新しいタイプの商標を海外で積極的に出願登録したなどの取り組みが認められ、平成27年度知財功労賞「経済産業大臣表彰」を受賞しました。

地域別売上高構成比



地域別売上高の推移



次期の見通し

次期の見通しについては、医療費抑制策の影響や企業間競争の激化など引き続き厳しい事業環境が続くと予想されており、当社グループでは次のように取り組んでいきます。

医療用医薬品については、医療機関への学術情報活動を一段と強化するとともに、国内外で医療機関・患者の皆様のニーズに合致した新しい局所性及び全身性の医薬品開発を目指します。

一般用医薬品については、重点商品の外用鎮痛消炎剤の売上伸長を図るとともに、お客様の多種多様な

ニーズにお応えできるよう既存商品の改良及び新商品の開発を推進します。

海外の事業展開については、商標、意匠、製造技術及び品質管理システムを含めた当社ブランドの確立を図るとともに、海外生産工場の一層の充実と海外における臨床試験の促進を図ります。

次期の業績予想については、売上高1,550億円(前年同期比4.2%減)、営業利益280億円(同1.0%増)、経常利益290億円(同3.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益194億円(同9.1%増)を見込んでいます。

利益配分に関する基本方針

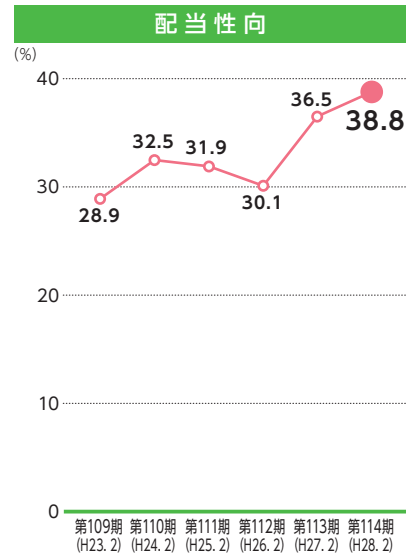
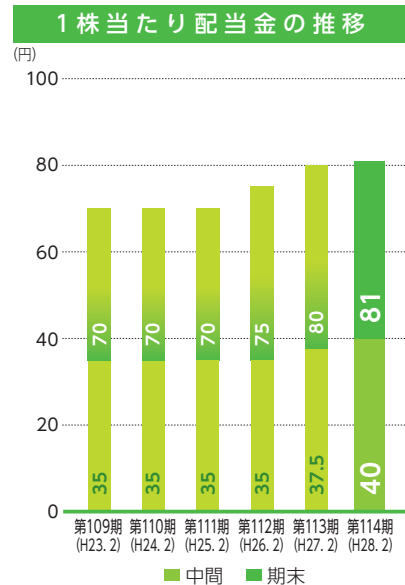
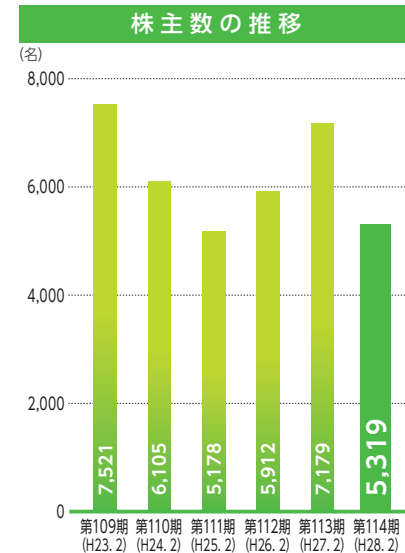
株主の皆様への利益還元を最重要課題と認識し、安定的な配当の継続を基本と考えています。

このほか、株主の皆様への有効な利益還元策として、自己株式取得などの財務諸施策を機動的に遂行します。

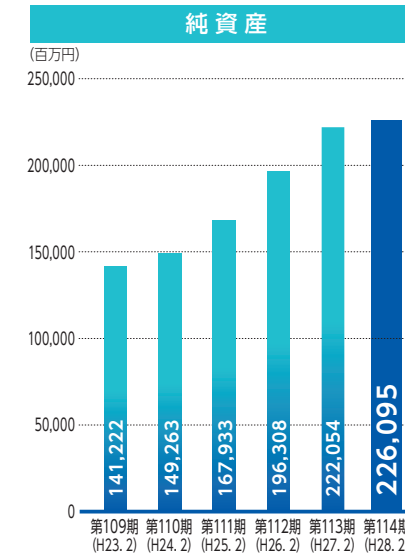
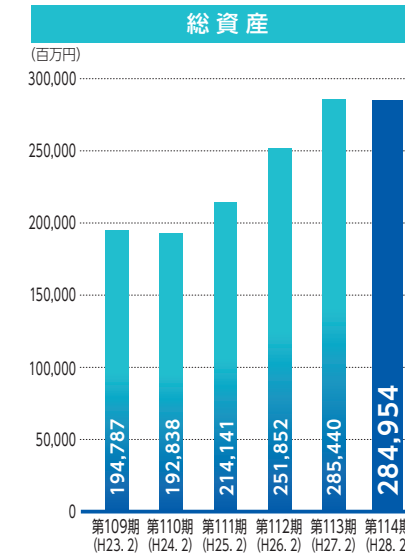
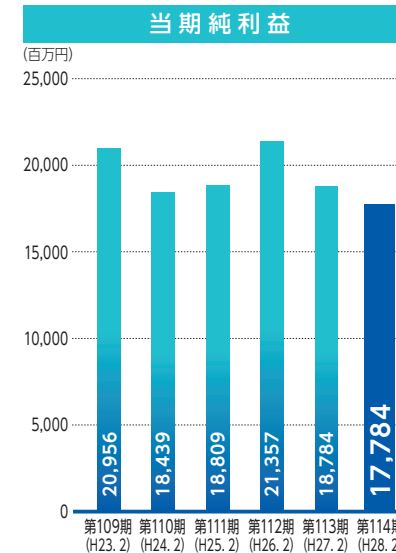
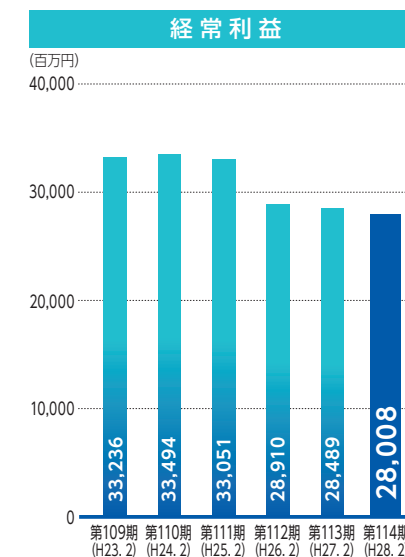
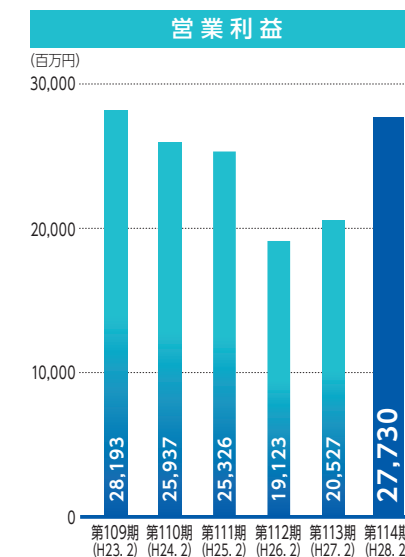
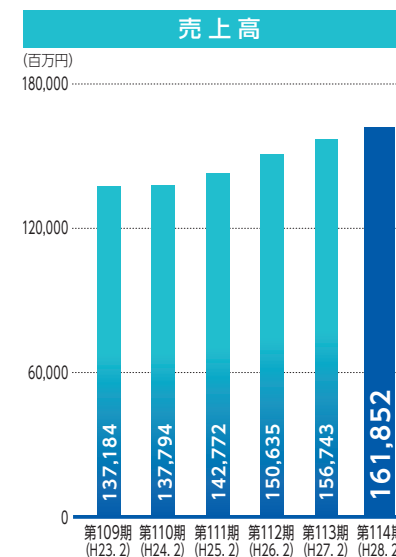
内部留保資金については、研究開発の推進、生産設備の拡充および海外事業の展開などに重点的に投資し、経営基盤の強化を図ります。

当期の配当は、期末配当金40円に「モーラス®パップ XR120mg 新発売記念配当」1円を加えて1株につき41円とし、中間配当金40円とあわせて年間81円といたしました。

また、次期の配当につきましては、中間配当金40.5円、期末配当金40.5円とし、年間で1株につき81円を予定しています。



連結決算ハイライト



連結財務諸表 (要約)

Point

1 資産

総資産は2,849億5千4百万円となり、前連結会計年度末と比べて4億8千5百万円減少しました。主な増減は、現金及び預金(102億8千6百万円増)、受取手形及び売掛金(89億4千9百万円減)及び退職給付に係る資産(22億3百万円減)です。

Point

2 負債

負債合計は588億5千9百万円となり、前連結会計年度末と比べて45億2千6百万円減少しました。主な増減は、支払手形及び買掛金(22億5千9百万円減)、電子記録債務(15億7千5百万円減)、未払法人税等(22億2千9百万円増)及び繰延税金負債(13億4千1百万円減)です。

Point

3 純資産

純資産合計は2,260億9千5百万円となり、前連結会計年度末と比べて40億4千万円増加しました。主な増減は、利益剰余金(107億3千5百万円増)、退職給付に係る調整累計額(21億6千万円減)及び自己株式(41億7千9百万円減)です。

Point

4 売上高・営業利益・経常利益・当期純利益

売上高は51億8百万円増(前年同期比3.3%増)、営業利益は72億3百万円増(同35.1%増)、経常利益は4億8千万円減(同1.7%減)、当期純利益は10億円減(同5.3%減)となりました。

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当期 (H28.2.29 現在)	前期 (H27.2.28 現在)
資産の部		
流動資産	171,760	165,315
固定資産	113,194	120,125
有形固定資産	43,851	45,003
無形固定資産	12,522	16,303
投資その他の資産	56,820	58,818
資産合計	284,954	285,440
負債の部		
流動負債	40,997	44,299
固定負債	17,862	19,086
負債合計	58,859	63,386
純資産の部		
株主資本	201,561	195,006
その他の包括利益累計額	23,430	26,016
新株予約権	101	—
少数株主持分	1,000	1,031
純資産合計	226,095	222,054
負債純資産合計	284,954	285,440

連結損益計算書

(単位:百万円)

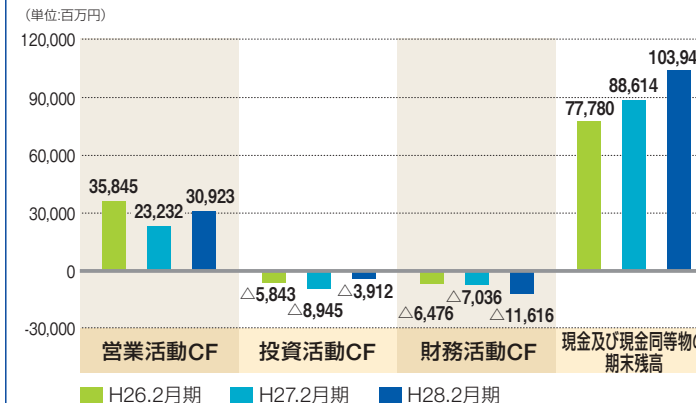
科目	当期 (H27.3.1 から H28.2.29まで)	前期 (H26.3.1 から H27.2.28まで)
売上高	161,852	156,743
売上原価	58,319	57,063
売上総利益	103,532	99,680
販売費及び一般管理費	75,802	79,153
営業利益	27,730	20,527
営業外収益	1,214	8,062
営業外費用	936	100
経常利益	28,008	28,489
特別利益	2	1,012
特別損失	89	84
税金等調整前当期純利益	27,922	29,416
法人税等	9,993	10,431
少数株主損益調整前当期純利益	17,929	18,984
少数株主利益	145	200
当期純利益	17,784	18,784

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当期 (H27.3.1 から H28.2.29まで)	前期 (H26.3.1 から H27.2.28まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	30,923	23,232
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,912	△ 8,945
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,616	△ 7,036
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 67	3,582
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少額)	15,326	10,833
現金及び現金同等物の期首残高	88,614	77,780
現金及び現金同等物の期末残高	103,940	88,614

キャッシュ・フローの推移



Point

5 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益(279億2千2百万円)、売上債権の増減額(86億2千6百万円)、法人税等の支払額(85億4千8百万円)などにより、309億2千3百万円の収入(前連結会計年度は232億3千2百万円の収入)となりました。

Point

6 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出(50億5千2百万円)、関係会社の清算による収入(19億5千2百万円)などにより、39億1千2百万円の支出(前連結会計年度は89億4千5百万円の支出)となりました。

Point

7 財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払額(70億6千7百万円)、自己株式の取得(41億7千8百万円)などにより、116億1千6百万円の支出(前連結会計年度は70億3千6百万円の支出)となりました。

Point

8 現金及び現金同等物の期末残高

前連結会計年度末と比較して153億2千6百万円増加し、1,039億4千万円となりました。

会社の概況／株式情報 (平成28年2月29日現在)

会社の概要

創業 弘化4年(1847年)
 設立 昭和19年5月22日
 資本金 8,473,839,816円
 従業員 2,900名
 事業所

当 社	東京本社	東京都千代田区丸の内2-4-1
	九州本社(本店)	佐賀県鳥栖市田代大官町408
	支店	札幌支店、仙台支店、東京第一支店、東京第二支店、東京第三支店、名古屋支店、京都支店、大阪第一支店、大阪第二支店、広島支店、高松支店、福岡第一支店、福岡第二支店、台北支店(台湾)、シンガポール支店、マニラ支店
	営業所	さいたま営業所、千葉営業所、横浜営業所、金沢営業所
工場 研究所	宇都宮工場、鳥栖工場	
	筑波研究所、鳥栖研究所	
国内	株式会社CRCCメディア(福岡県)、佐賀シティビジョン株式会社(佐賀県)、株式会社タイヨー(佐賀県)、九動株式会社(佐賀県)、久光エージェンシー株式会社(福岡県)	
	海外	ヒサミツ ユーエス インコーポレイテッド(米国)、ヒサミツ アメリカ インコーポレイテッド(米国)、ノーベン ファーマシューティカルズ(米国)、ヒサミツ ファルマセウティカド ブラジル リミターダ(ブラジル)、ヒサミツ ユーケー リミテッド(英国)、ヒサミツ バトナム ファーマシューティカルカンパニーリミテッド(バトナム)、久光製薬技術諮詢(北京)有限公司(中国)、P.T.ヒサミツ ファルマ インドネシア(インドネシア)他4社

取締役及び監査役 (平成28年2月29日現在)

代表取締役会長(CEO)	中 富 博 隆	取 締 役	鶴 田 敏 明	常 勤 監 査 役	中 富 舒 行
代表取締役社長(COO)	中 富 一 榮	取 締 役	高 尾 信 一 郎	常 勤 監 査 役	平 野 宗 彦
専 務 取 締 役	杉 山 耕 介	取 締 役	齋 藤 久	監 査 役	小 野 桂 之 介
常 務 取 締 役	秋 山 哲 雄	取 締 役	堤 信 夫	監 査 役	徳 永 哲 男
常 務 取 締 役	肥 後 成 人	取 締 役	村 山 進 一		
		取 締 役	市 川 伊 三 夫		
		取 締 役	市 古 川 貞 二 郎		

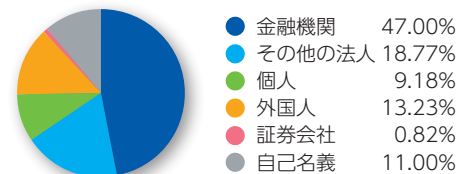
(注) 取締役 市川伊三夫、古川貞二郎は、社外取締役です。
 (注) 監査役 小野桂之介、徳永哲男は、社外監査役です。

株式の状況

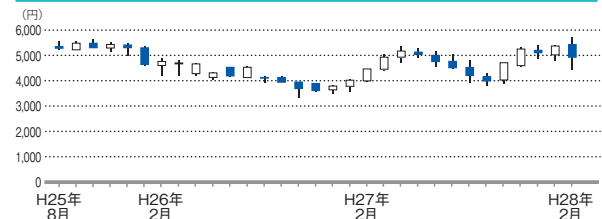
発行可能株式総数 380,000,000株
 発行済株式の総数 95,164,895株
 株主数 5,319名

大株主

株主名	持株数(千株)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,214
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,680
野村信託銀行株式会社(退職給付信託三菱東京UFJ銀行口)	4,387
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(りそな銀行再信託分・株式会社西日本シティ銀行退職給付信託口)	4,370
日本生命保険相互会社	3,910
株式会社福岡銀行	3,871
株式会社佐賀銀行	2,956

所有者別
分布状況

株価の推移



インフォメーション

事業年度 3月1日～翌年2月末日
 定時株主総会 毎年5月に開催
 配当金受領 2月末日
 株主確定日 中間配当金を支払うときは、8月31日
 基準日 定時株主総会の基準日は2月末日とします。そのほか必要があるときは、あらかじめ公告します。
 公告方法 電子公告により公告
<http://www.hisamitsu.co.jp/ir/koukoku.html>
 ただし、やむを得ない事由により電子公告を行うことが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL. 0120-232-711 (通話料無料)

上場証券取引所 東京・名古屋証券取引所 各市場第1部及び福岡証券取引所
 証券コード 4530

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式に関するお問合せ先

久光製薬株式会社 九州本社
 総務部 株式課
 〒841-0017 佐賀県鳥栖市田代大官町408番地
 TEL. 0942-83-2101 FAX. 0942-83-6119

商品に関するお問合せ先

久光製薬株式会社 東京本社
 お客様相談室
 フリーダイヤル 0120-133250
 受付時間 9:00～12:00
 13:00～17:50 (土日、祝日を除く)

株式に関する手続きについて

特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> 特別口座から一般口座への振替請求 単元未満株式の買取(買増)請求 住所・氏名等のご変更 特別口座の残高照会 配当金の受領方法の指定(*) 	特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL. 0120-232-711 (通話料無料) 受付時間 9:00～17:00 (土日、祝日を除く)
<ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿管理人 【手続き書類のご請求方法】 ○音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479 (通話料無料) ○インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufj.jp/daikou/

(*) 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL. 0120-232-711 (通話料無料) 受付時間 9:00～17:00 (土日、祝日を除く)
<ul style="list-style-type: none"> 上記以外のお手続き、ご照会等 	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。



ウェブサイト

最新の会社情報を当社ウェブサイトに掲載しております。今後も、株主・投資家の皆様にお役立ていただけるようさらなる工夫を加え、掲載情報のより一層の充実を図ってまいります。

<http://www.hisamitsu.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。





夢のような、
きもちよさ。



貼って、寝て、
もったきもちいい。

サロンパス®

5月18日は
サロンパスの日



肩こり・腰痛・筋肉痛に [第3類医薬品]